

調査委員会における調査研究報告書

教科名（理科）

No.1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（大日本図書） 発行者番号（4）	発行者（学校図書） 発行者番号（11）
1 内容	<p>①巻頭及び巻末や単元末、内容の導入において身の回りの現象を扱って興味・関心を高め、主体的に取り組むようにしている。</p> <p>②「考察しよう」、「学びを生かして考えよう」など実験内容についての言語活動をしやすい工夫している。</p> <p>③各単元末に日本の科学技術に関する記述がある。事例を紹介し、身近な生活と関連付けて振り返ることができる。</p> <p>④「チェック」、「確かめと応用」等で自学自習にも対応し、「科学でGO」などで発展的な内容も扱っている。</p> <p>⑤西多摩に関する内容は無い。</p>	<p>①学習内容についての課題、観察や実験のタイトルや目的を明らかに示すことで、課題解決の流れを分かりやすくしている。</p> <p>②実験後に言語活動を行える部分があるが、言語活動としては明確に示されていない。</p> <p>③単元末のまとめが2ページ構成で、学習内容の理解が進むように工夫してある。</p> <p>④「先人の知恵袋」等発展的な内容が記述されている。</p> <p>⑤青梅市内の川の写真（第3学年 p.243）がある。</p>	<p>①各単元や章の導入に興味・関心を高める資料写真を掲載し、興味・関心を高める工夫がされている。</p> <p>②疑問符によって言語活動が行える項目が設定してある。</p> <p>③「科学を仕事に活かす」では学習内容と仕事との関わりが記述されていて、キャリア教育にもつながっている。</p> <p>④発展的な内容がページの端にあり、分量としては少ないところもある。</p> <p>⑤奥多摩町（日原川）の写真（第1学年 p.203）がある。</p>
2 構成・分量	<p>①分野が交互に構成され、エネルギー領域、粒子領域、生命領域、地球領域が各3単元、環境領域が1単元となっている。</p> <p>②各単元の指導時期や内容の関連性を踏まえた単元配列となっている。</p> <p>③配当時は標準時数よりやや少なめで、定期テストの時間等の拠出も指導計画を変更しないことができる。</p>	<p>①分野が交互に構成されエネルギー領域、粒子領域、地球領域が各3単元、生物領域が4単元、環境領域が1単元となっている。</p> <p>②各単元の指導時期や内容の関連性を踏まえた単元配列となっている。</p> <p>③配当時は標準時数とほぼ同じで、定期テストの時間等を拠出するには指導計画の工夫・改善が必要である。</p>	<p>①分野別の構成で、エネルギー領域、粒子領域、地球領域が各3単元、生物領域が4単元、環境領域が1単元となっている。</p> <p>②前半に1分野（粒子領域・エネルギー領域）、後半に2分野（生命領域・地球領域）をまとめた配列となっている。</p> <p>③配当時は標準時数とほぼ同じで、定期テストの時間等を拠出するには指導計画の工夫・改善が必要である。</p>
3 表記・表現	<p>①全ページに写真やグラフ絵が掲載されており、文との割合は6対4で、写真等の方が多くなっている。写真は鮮やかで、図表はやや小さめだが量は多い。</p> <p>②重要事項は黒の太文字のゴシック体で記され、ルビが振ってある</p> <p>③本文の文字が大きく見やすい(特に第1学年)。また、文章は短文で簡潔な表現になっている。</p>	<p>①全ページに写真やグラフ絵が掲載されており、文との割合は6対4で、写真等の方が多くなっている。写真は鮮やかで、図表は大きめで量も多い。</p> <p>②重要事項は黒の太文字のゴシック体で記されて、ルビが振ってある。</p> <p>③本文の文字が小さく、また細めで、やや見にくい。キャラクターによる吹き出しで重要事項が記載される場合がある。</p>	<p>①全ページに写真やグラフ絵が掲載されており、文との割合は6対4で、写真等の方が多くなっている。写真の色はやや暗めである。図表は大きめで量も多い。</p> <p>②重要事項は黒の太文字のゴシック体で記されて、ルビが振ってある。</p> <p>③本文の文字が若干小さい。</p>
4 使用上の便宜	<p>①再生紙・植物油インキを使用している。</p> <p>②色覚などの個人差に配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用している。</p> <p>③第1学年570g(276ページ)、第2学年600g(292ページ)、第3学年650g(320ページ)である。</p> <p>④理科室利用のきまりや薬品の扱い方、主な薬品の一覧が11ページにわたって掲載され、一目で理解しやすいようになっている。</p> <p>⑤各学年とも火山分布や温帯低気圧のペーパクラフトや星座早見盤などの付録がある。</p>	<p>①環境に配慮した紙・植物性インキを使用している。</p> <p>②色覚などの個人差に配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用している。</p> <p>③第1学年520g(285ページ)、第2学年560g(309ページ)、第3学年600g(333ページ)である。</p> <p>④動物園や植物園の見学に役立つよう場所等を写真付きで紹介している。また、巻末の課題研究・自由研究の方法等解説がある。</p> <p>⑤学年とも付録はない</p>	<p>①環境に配慮した紙・植物性インキを使用している。</p> <p>②ユニバーサルデザインの視点で色使いやレイアウトに配慮して作成している。</p> <p>③第1学年620g(302ページ)、第2学年640g(310ページ)、第3学年660g(319ページ)である。</p> <p>④自由研究について例を挙げて解説し、理科室のきまりや薬品の扱い方や基礎技能について巻末にまとめてある。</p> <p>⑤第2学年のみに原子モデルの付録がある。</p>

調査委員会における調査研究報告書

教科名（理科）

No.2

調査研究の観点	所 見		
	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（新興出版社啓林館） 発行者番号（61）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内容	<p>①単元扉や章導入では、日常生活で目にすることができる事物・現象を多く取り上げるなど、生活に密着した話題を挙げている。</p> <p>②「問い」という項目で言語活動が行えるよう工夫されている。</p> <p>③「ハローサイエンス」や「ミニコラム」に発展的な内容を設けられている。</p> <p>④課題を探究する活動がしやすいように「自由研究」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>⑤あきる野市のフリーフォールの写真（第3学年 p.66）がある。</p>	<p>①単元や章などの導入は見開きにして、学習の流れを確認するとともに、生徒の興味・関心を高める図を挿入している。</p> <p>②「考えてみよう」の項目で言語活動が行えるよう工夫されている。</p> <p>③各単元末に「広がる世界」を設定し、様々な話題を多方面から取り上げ、理科の有用性や未来への期待感を高める工夫がある。</p> <p>④第3学年生の発展的内容に関しては高校理科の基礎科目につながる内容にマークを付している。</p> <p>⑤日の出町の山林の根の写真（第1学年 p.27）がある。</p>	
2 構成・分量	<p>①分野別の構成で、粒子領域、地球領域が各3単元、エネルギー領域、生物領域が各4単元、環境領域が1単元となっている。</p> <p>②前半に1分野（粒子領域・エネルギー領域）、後半に2分野（生命領域・地球領域）をまとめた配列となっている。</p> <p>③配当時数は標準時数よりやや少なめで、定期テストの時間等の拠出も指導計画を変更しないことができる。</p>	<p>①分野別の構成で、エネルギー領域、粒子領域、生命領域、地球領域が各3単元、環境領域が1単元となっている。</p> <p>②各学年とも統一した領域の順番で構成（生命領域→地球領域→粒子領域→エネルギー領域）されている。</p> <p>③配当時数は標準時数よりやや少なめで、定期テストの時間等の拠出も指導計画を変更しないことができる。</p>	
3 表記・表現	<p>①全ページに写真やグラフ絵が掲載されており、文との割合は5対5で、文の方が多くなっている。写真は鮮やかで、図表はやや小さめだが量は多い。</p> <p>②重要事項はオレンジの太文字のゴシック体で記されて、黒文字のルビが振っており、やや見にくい。</p> <p>③本文の文字が細く、やや小さめである。</p>	<p>①全ページに写真やグラフ絵が掲載されており、文との割合は6対4で、写真等の方が多くなっている。写真はやや暗めで、図表は大きく量も多い。</p> <p>②重要事項は黒太文字のゴシック体で記されて、ルビが振ってある。</p> <p>③文字が大きめで、行間も広い。特に第1学年生はやや大きめの文字である。</p>	
4 使用上の便宜	<p>①再生紙・植物性インキを使用している。</p> <p>②カラーユニバーサルデザインに配慮して作成している。</p> <p>③第1学年550g(282ページ)、第2学年540g(284ページ)、第3学年600g(314ページ)である。</p> <p>④自由研究が計画的に行えるよう進め方が記載されている。また顕微鏡等の基本操作が巻末にまとめられている。</p> <p>⑤各学年とも簡易カメラや原子モデル、星座早見盤などの付録がある。</p>	<p>①再生紙・植物性インキを使用している。</p> <p>②カラーユニバーサルデザインに配慮して作成している。</p> <p>③第1学年600g(269ページ+82ページ)、第2学年620g(277ページ+86ページ)、第3学年650g(300ページ+86ページ)である。</p> <p>④様々な話題を各方面から取り上げて理科の有用性等を把握できるように、単元末に「広がる世界」が設定されている。</p> <p>⑤各学年とも付録はない。</p> <p>⑥「マイノート」で科学的思考や基礎の定着が図れ、学習履歴や定着度が確認できるが、本冊と2冊構成となっている。</p>	